

<報道発表資料>

.....
カテゴリー:募集

令和6年8月30日

男性によるトークセッション 「『男らしさ』と男尊女卑依存症社会」の参加者募集！

With You さいたま（埼玉県男女共同参画推進センター）では、武田砂鉄さん（ライター）と斉藤章佳さん（精神保健福祉士/社会福祉士）をお招きし、男性講師二人によるトークセッション（対談）を開催します。

「男らしさ」とは何か、それがどのように男尊女卑的な価値観につながっているのか、またそこから脱却するためにはどうすればいいのか、などを講師と一緒に考えてみませんか。

どなたでも、お気軽にご参加ください。

- 1 日時** 令和6年10月5日（土曜日）13時30分から15時30分まで
- 2 場所** With You さいたま（埼玉県男女共同参画推進センター）
さいたま市中央区新都心2-2 ホテルブリランテ武蔵野内
（JR さいたま新都心駅から徒歩5分、北与野駅から徒歩6分）
- 3 対象** どなたでも
- 4 定員** 120人（申込先着順）
- 5 参加費** 無料
- 6 内容**

トークセッション「『男らしさ』と男尊女卑依存症社会」

講師 武田 砂鉄さん（ライター）

斉藤 章佳さん（精神保健福祉士/社会福祉士）

7 会場参加について

事前申込みが必要です。

(1) 申込方法

令和6年9月2日（月曜日）12時30分から電子申請にて申込みを受け付けます。

県内在住・在勤・在学のかたと、それ以外のかたでは、別の申込フォームからの申請となります。

ア 県内在住・在勤・在学のかた

下記の URL からお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75828

イ それ以外のかた

下記の URL からお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75830

(2) 申込期限

令和6年9月30日（月曜日）17時まで

※定員に達し次第、募集を締め切ります。

なお、手話通訳、保育を希望するかたは申込期限が異なります。

① 手話通訳を希望するかた 令和6年9月20日（金曜日）まで

② 保育を希望するかた 令和6年9月25日（水曜日）まで

保育の対象：生後6か月から小学校3年生まで

保育料：お子様1人につき300円を講座当日にお支払いください。

※申込多数の場合はお預かりできないことがあります。

8 動画配信について

講演を録画した動画を期間限定で配信します。（要申込）

配信予定期間 令和6年10月11日（金曜日）13時から
令和6年11月11日（月曜日）まで

（1）申込方法

令和6年9月2日（月曜日）12時30分から電子申請にて申込みを受け付けます。

下記の URL からお申込みください。

https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList_detail?tempSeq=75831

（2）申込期限

令和6年11月11日（月曜日）17時まで

9 館内同時開催

関連図書展示

場所 同センター3階 情報ライブラリー

期間 令和6年9月2日（月曜日）から10月31日（木曜日）まで

10 問合せ

With You さいたま（埼玉県男女共同参画推進センター）

電話：048-601-3111 FAX：048-600-3802

電子メール：m013111f@pref.saitama.lg.jp

ホームページ：<https://www.pref.saitama.lg.jp/withyou/>

【武田 砂鉄さん プロフィール】

ライター

1982 年生まれ。出版社勤務を経て、2014 年よりライターに。

2015 年、『紋切型社会』で第 25 回 Bunkamura ドゥマゴ文学賞受賞。

他の著書に『日本の気配』『わかりやすさの罪』『偉い人ほどすぐ逃げる』『マチズモを削り取れ』『べつに怒ってない』『今日拾った言葉たち』『父ではありませんが 第三者として考える』『なんかいやな感じ』などがある。

週刊誌、ファッション誌、web メディアなどさまざまな媒体で執筆するほか、ラジオ番組のパーソナリティとしても活躍している。

【齊藤 章佳さん プロフィール】

所属：大船榎本クリニック精神保健福祉部長（精神保健福祉士／社会福祉士）

1979 年滋賀県生まれ。大卒後、アジア最大規模といわれる依存症施設である榎本クリニックにソーシャルワーカーとして、約 20 年に渡りアルコール依存症を中心にギャンブル・薬物・摂食障害・性犯罪・児童虐待・DV・クレプトマニアなど様々なアディクション問題に携わる。

専門は加害者臨床で現在まで 3000 名以上の性犯罪者の治療に関り、性犯罪加害者の家族支援も含めた包括的な地域トリートメントに関する実践・研究・啓発活動に取り組んでいる。また、都内更生保護施設では長年「酒害・薬害教育プログラム」の講師をつとめている。小中学校では薬物乱用防止教育をはじめ、大学でも早期の依存症教育に積極的に関わっており、全国での講演も含めその活動は幅広くマスコミでも度々取り上げられている。東京都痴漢被害実態把握調査委員、一般社団法人痴漢抑止活動センターアドバイザー。

『男尊女卑依存症社会』『男が痴漢になる理由』『万引き依存症』『小児性愛という病 それは、愛ではない』『しくじらない飲み方 酒に逃げずに生きるには』『盗撮をやめられない男たち』『子どもへの性加害 性的グルーミングとは何か』など著書多数。